



**CHANG YUJEONG**  
KOREA



**HOOI YOONG KIN**  
MALAYSIA



**PHWE PHWE KYI**  
MYANMAR



**NANZAD NAMJILMAA**  
MONGOLIA



**WATI LESIVOUKILAKERA**  
FIJI ISLANDS



**JULIANA BENTES MARQUES**  
BRAZIL



**LIU JUXIA**  
CHINA



**SELVARAJ THOMASPRABHU**  
INDIA



**NAIYAPORN KORNPAT**  
THAILAND



**NGUYEN THANH TAT**  
VIETNAM



**FACULTY OF EDUCATION**  
HIGASHI-HIROSHIMA CAMPUS

Hiroshima University



**53rd Intensive  
Japanese  
Training Course**

International Center  
Oct/2011 - Mar/2012

ကျေးဇူးအများကြီးတင်ပါမယ်။ ဂုဏ်ထူး! Terima Kasih



Cam'En

Barrywawa.

감사합니다 谢谢

Obriigada ♡

Vinaka Vakalevu!

ขอบคุณครับ

## 目 次

心と心の触れ合い	
ジャン・ユジョン (韓国) .....	1
広大にいる私	
フーイ・ユーン・キン (マレーシア) .....	4
ミャンマーと日本のちがうところとおなじところ	
プイプイチー (ミャンマー) .....	8
私の日本での生活	
ナンザド・ナムジルマ (モンゴル) .....	11
南国の楽園、フィジー	
ワティ・レシフキラケバ (フィジー) .....	15
水の鏡で	
ジュリアナ・ベンテス・マルケス (ブラジル) .....	19
色々な愛を感じて	
リュウジュシャ (中国) .....	22
私の国、タイ	
ナイヤボン・コンパット (タイ) .....	25
私の国、インド	
セルバラジ・トーマスプラブ (インド) .....	29
外国人として日本を感じたこと	
グエン・タン・タット (ベトナム) .....	32

## 心と心の触れ合い

ジャン・ユジヨン

ニちらに来て、中国、フィジー、モンゴル、ベトナム、タイ、ブラジル、ミャンマー、インド、マレーシアなど、いろいろな国の人の友達が出来ました。今まで短い旅でいろいろな国の人に出会ったことがありましたが、友達にならないで、あいさつしかしなかった関係でした。それで、二のように長い間、言葉が違う人と母国語ではない言語で話しながら、さらに一緒に暮らすような生活をしたことはありませんでした。

友達の話は基本的に英語を使います。でも、友達みんな英語が母国語ではありません。それで、友達の会話はだいたい片言の英語です。英語も日本語も中途半端な私にとって、かれらと話すことはちょっと怖くて、なかなか難しいことです。初めて会った時、友達の会話は自分の言いたい言葉が見つからないので、途中で止めることが多かったです。時に

は、何度言っても分からないので、結局、意味を気づいた人が話す人の代りに、それまでの話を説明してくれることもありました。また、時には、聞いている人が「はい、はい」と答えていたので、きちんと伝えられたと思っていても、後で同じ質問を受けて、「やっぱり話が伝わっていなかったな」と思うこともありました。二のように相違の会話はまるで5、6才の子どものようなので、デリケートな話は通じないかも知れません。

でも、よく考えれば、「人と人の会話は、言葉が通じるだけでいいのではないか」と思います。5ヶ月が過ぎて、今はほんの片言を話すだけでも、相手の話したいことが分かるようになりました。例えば、「おととい」と「おとうと」をがっと思違っで話していても、相違は相手が伝えたいことが分かります。言葉が通じてても誤解を受けることがあります。言葉より相手の思いやり、優しさが感じられる相手の身ぶり、顔つきがもっと大事なものの

ではないでしょうか。

話は通じなくても家族のような優しいさを教えてくださるホストファミリーのお母さん、いつも私を励ましてくれる二ちゃんの友達、かれらとの心の触れあいを永遠に忘れることはないでしょう。みんな幸せなくださる韓国と日本の政府、そして、広島大学の先生に感謝します。ありがとうございます。

## 広大にゐる私

フーイ・ユーン・キン

ある日、ほんとうに寒くてたいへんでした。その時ある人が広大の教室でしけんをしていました。ふとその人はまどを見てびっくりしました。ほんとうにうれしくて楽しい気持ちになりました。その人は初めて雪を見ました。その人は私です。

私はフーイ・ユーン・キンともうします。マレーシアから来ました。毎日暑い国のしゅっしんなので、「冬」というきせつは、私はぜんぜんわかりませんでした。もちろん「雪」という物も私のあたまにありません。そのため、今私はスピーチで雪と私の気持ちについて話したのです。日本、広大の教育学部、日本語ゼンぶ私の心からのこみがあります。

10月4日に日本へ来た時、少し病気になりました。たぶん寒りがさでした。日本人の涼しい秋というのは私にとって寒いわりにぞうニだと思っております。ほんとうにたいへんでし

た。しかし力っくりなれて来ました。今とこも元気です。時々鏡山公園でジョギングします。

日本語の勉強はとこもおもしろいです。広大に来た時、日本語がぜんぜんわかりませんでした。その時ほんとうにたいへんでした。食堂でいつも同じ食べ物をえらびました。でも一週間日本語の勉強をした後でひらがなもわかるようになりました。その時食堂で新しい食べ物を注文しました。食堂の人もわかりました。ほんとうにうれしくなりました。その時の私の気持ちには初めてのれんあいと同じだと思います。

今私のすべてのことは先生方にならりました。先生、いろいろ教えてくださってどうもありがとうございます。

日本は、私の心の中ではいつもきれいです。人もいつもしんせつです。私は広大に来た時、たくさんにもつを持っていました。たがら電車のえきにのるそうじの人が私をてつなげて



くれました。と、とてもかんどうしました。学生プラザの人もっもてつだってくれます。ある日、私はインターネットの事で学生プラザへ行きました。この時もう5時だったのにプラザの人がたくさんてつだってくれました。ほんとうにありがとうございました。

雪がふ、こいる時もととてもきれいです。夜はとくべつで、どんきのぼやけたひかりはほんとうにロマンチックだと思っっています。こりびとかがいるならっしよに歩きます。そして、たぶんもっと早くけっこんでみるでしょう。

もうそろそろ日本語けんしゅうコースも終わります。もうすぐクラスメートたちは自分のけんしゅう室で勉強します。たぶんほとんど会えませんが、だからみんながんばってくださいな。ホストファミリーのはやしおかあさん、しんせつにしてくれてどうもありがとうございます。

スピーチを終る前に、うきだ先生のはいく

を話したいです。「くまながる、いろとりどりの、ががらかな」今後モ日本、広大、教育学部、日本語はっつモ私のあたまからきえたいでしょう。

どうもありがとうございます。

ミャンマーと日本の方がうところと  
おなじところ

プイプイチー

みなさんこんにちは。私はプイプイチーと  
もうします。ミャンマーから日本へきよねん  
のじゅうがつみっかにまいりました。日本語  
の勉強は初めてでしたからむずかしかったです。  
私は広島大学でりがきよういくをせんこ  
うしてしています。どうぞよろしくおねがいしま  
す。今日私の国と日本の方がうところと同じ  
ところについてはなします。

始めにあいさつについて話します。日本人  
はいつもあいさつをします。「おはようござ  
います」と「こんにちは」と「こんばんは」  
です。ミャンマーで私達はときどきあいさつ  
をします。たとえば「mingal arbar」は日本  
語で「おはよう」です。「おはよう」は朝だ  
けですが「mingal arbar」は一日中つかいま  
す。あいさつがすこしちがいます。そして食  
べ物をたべる前に日本人は「いただきます」

といいますが私の国ではいいません。そのかわりごはんを食べるとき、とし上の人に食べ物をはじめにあげます。

日本で家をでる前にみなさんは「行ってきます」と「行っていらっしやい」をいいます。私の国でもときどきそういいます。でも旅行の前は父と母にあつておいのりをします。

日本で先生がじゆぎょうを始めるとき、がくせいはいさつをします。私の国で学生はおじぎをしたりがっしょうしたりしながら、「mingal arba」といいます。

つぎに食べ物と飲み物についてです。日本にはたくさんおも白い食べ物があります。うどんやそばなどいろいろな食べ物が日本人は好きです。ミャンマーで「mohi nk ar」がゆうめいです。「mohi nk ar」はほそいうどんのよくなめんで、ちよつとがらいです。魚をいれてあさごはんによく食べます。そして日本人はりよくちやが好きだとおもいます。私も好きです。でもミャンマーのおちやはあじがち

がいます。むぎちやをのみます。

つぎに花についてです。日本人とミャンマー人は花がだいすきです。日本でさくらがゆうめいです。私の国でいちばんゆうめいな花は「pa da uk」です。黄色い花で、しんねんのさいしよの雨でさきます。

このように日本とミャンマーはたくさんちがうところがあります。

私は日本の生活がだいすきです。日本のせいふと先生と友達とホストファミリーにいるいるお世話になりました。どうもありがとうございました。

## 私の日本での生活

ナソザド・ナムジルマ

みなさんこんにちは

私のなまえはナソザドナムジルマといいます。モンゴルのウランバートルから参りました。今日は私の日本での生活について話したいです。

私の専門は数学教育です。2011年10月3日に、広島大学の教育学部で勉強するために、日本へまいりました。広島大学の教育学部は日本やせかいで有名なので、私はうれしいです。

私は日本へ来る前に、少し日本語を勉強しましたがじょうずではありませんでした。広島大学に来てさいど日本語の勉強をしはじめました。

日本語の先生たちの授業はとてもおもしろかったです。授業は毎日、朝9時半に始まって、4時15分に終わりました。文法とリーディングと漢字とヒヤリングのれんしゅうを

しました。また、日本語の勉強のために日本語の会話も聞きました。「ヤンさん」のビデオも見ました。私たちはみな「ヤンさん」のビデオが大好きでした。毎週金曜日に漢字と文法のしけんがありました。

私のクラスには留学生が9人いました。インドやブラジルやタイなどいろいろな国から来ました。みんなはとてもしんせつでいつもたすけてくれます。

私たちは宮島、原爆ドーム、広島城、マツダなどの広島でゆうめいなところへいってきました。旅行はたのしかったです。

冬休みに私たちはジャイカのセンターでパーティーをしました。いろいろな国のりょうりをつくりました。私はモンゴルの友達といっしょに、ホーシュールというモンゴルのりょうりをつくりました。パーティーは楽しかったし、りょうりもぜんぶおいしかったです。

今まで私は広島大学の国際交流会館にすんでいます。国際交流会館はとてもべんりであ

たばかりです。ここにたくさん留学生がすんでいます。ときどき二階の交流室でクラスメートたちといっしょに日本語を勉強しています。3月31日に、あたしたちはほかのアパートへ引っこしします。

そして、私たちは中央図書館へ勉強しに行くのが好きです。広島大学の図書館で私の見た一番面白い本は小学校2年生の国語の教科書でした。

この本には、モンゴルの民族楽器であるモリンホール(ばとうきん)についての物語がのっていました。その物語では、モンゴルの生活や自然などをきれいに写していました。

この、物語には貧しい羊飼いの少年が、王様に自分の育てた馬を殺され、殺された馬の尻尾を使った楽器を作り、その楽器を弾いて、大好きだった白馬について歌っていることが語られています。

モンゴルだけではなく、世界中で有名なモンゴルの民族楽器について日本の子どもたち



が勉強していることを知って、とてもうれしくなりました。みなさんもぜひ、ばとうぎんのメロディーをきいてみて下さい。

私をはじめて日本とあったのは、こどもの時に広島のげんばくについて「広島の少女のせんばづる」という歌を歌ったことです。私のはじめての日本語のことばはいみがわかりませんが「広島」でした。

だから私は広島大学で勉強するためにきてとてもうれしいです。

このばを借りて、みなさんにかんしゃの気持ち伝えたいです。

先生、ありがとうございます。私の日本の家族、ありがとうございます。クラスメートの友だちのみな、ありがとうございます。これからも、みんなで頑張りましょう。これで、私の話は以上です。

ご清聴ありがとうございます。

## 南国の楽園、フィジー

ワティ レシフキラケバ  
私はワティです。フィジーからまいりました。みなさん、フィジーがどこかしていらっしゃるか。わたしが日本にきたとき、じっしゅうかいで「フィジーからまいりました。」というとき、みなさんは「フィジー？どこですか。」といりました。だからいま、フィジーについては話します。

フィジーはせきどうとみなみかゝる世界のあいたにあります。フィジーはみなみたいへんいようちにあります。300のじょうの島があります。その中で人がすんでゐるのは106だけです。ハワイのなんせいやく5100キロメートルにあります。オーストラリアのほくとう3160キロメートルにあります。フィジーのめんせきは1300万平方キロメートルです。そのうちの1.5%がりくちです。

フィジーはここの島のグループからできています。フィジーには14の地方があります。

おもね島が2つあります。Viti LevuとVanua Levuと呼ばれています。Viti Levuは日本語ですばらしいフィジーという地名です。そこに人口の70%がすんでいておもねまちがみつあります。首都はスバです。

フィジーの人口は100万に届きません。フィジーは多民族・多文化の国です。ほとんどの人がキリストきょうとですがイスラムとヒンズーきょうともあります。フィジーには3つのおもねことばがあります。英語、フィジー語、ヒンディ語です。

島のせいかわはやさしいです。たとえば、うみで魚や貝やえびなどをとることかできます。プランテーションではいろいろなしんせんたものややさしいものをたくさんとることかできます。たとえばおかねがなくともせいかわかできます。

フィジーはひじょうに人気のあるリゾートです。そこにはいろいろなたまりゆうがあります。まず、ひとびとがしんせつです。りくにもう

みにもしぜんのびがあまりあります。ワットも大きくな  
なみがあつてかいすりもあたたかく、サーフ  
インにもってていります。

フィジーはたいへんよいのこうとてんとい  
われます。とてもすばらしいかりがんときれ  
いなうみといりてんきによつてとてもすばら  
しいたんどくのらくえんとなつていります。そ  
してのんびりくつろいだりワットしょうにいち  
どはしてみたいほうけんができます。

フィジーにくるときは3月から11月がいい  
です。このときはかんきできおんは26°Cから  
30°Cです。フィジーは日本とちがつていちね  
んじゅうおたやかたてんきです。へんき  
おんは25°Cから28°Cです。

このスピーチは日本語けんしゅうコースの  
せいぎのけんしゅうです。このきかいにしん  
せつにおしえてくたさつたすべての先生にか  
んしゃします。そしてたんどもゆうしよくを  
ごちそうしてくたさつたおせわをしてくた  
さつたホストファミリーにかんしゃします。

いっしょに日本語をべんぎょうしたみねさん  
も、いろいろとありがとうございました。い  
つかまたお会いしましょう。お元気で。

## 水の鏡で

ジュリアナ・ベンテス・マルケス

「おにつら」

とがあゆの

そこにくもゆく

ながれかな

私は俳句が好きです。俳句はかきこが話を始めて、よみこが話を終えるこつがくです。この俳句の中にブラジルの川が見えます。俳句の水が私を日本へつれこきました。

こつがくしゃによると水は鏡だそうです。

ギリシヤのしんわで、オビディウスは花の話をします。その花はナルシスと言います。むかし、ナルシスといういちばんハンサムな男の人がいました。人々はナルシスが好きでした。でもナルシスはだれも好きではありませんでした。ある日の朝、ナルシスは川で自分のかおを見ました。「あなたが大好きです」とナルシスは言いました。自分の口にキスしたかったです。でも、自分は川の中にいませ

んでした。それで、ナルシスは何も食べたくなくなりました。何もしたくなくなりました。そして、しんでしまいました。それから、ナルシスは花になりました。

ブラジルのかるい話で、せんじゆうみんは花の話をしてします。その花はビトリアヘジアと言います。あるきれいな女の人がいきました。彼女は月が自分を空の星にしてくれろと聞きました。ある夜、彼女は山にのぼりました。そして、川の中に月を見ました。でも空の星に彼女はなりません。 「私はきれいなのに」と彼女は言いました。彼女は自分のゆめをかなえようと思いました。それで、川にとびこみました。そして、しんでしまいました。それから、彼女は花になりました。

日本のかるい俳句を読むと、日本の川にくもが見えます。こつがくしゃによると、くもはゆめだそう。魚は川からとびだします。魚は、自分のゆめをかなえよう。魚は小さい川の中に自分のゆめを見ます。でも、

しにません。今魚は自分のゆめにキスします。  
なぜなら日本の川でゆめをかなえたいからです。

10月3日に日本へきました。日本の文化の  
じゆぎょうで「日本の文化の鏡の中であなたの  
自分の文化を見てください」といまいし先  
生からもらったハンドアウトに書かれていま  
した。日本は私たちの文化の鏡の一つです。

きょうの中にしんごしまいたくないです。  
ゆめの中にしんごしまいたくないです。魚で  
はありません。何ができるでしょうか。

こつがくしゃによると水は女の人のシンボ  
ルだそうです。なぜなら水は女の人の中にあ  
るからです。私は女の人です。日本の鏡をと  
おして水は自分の中にあるとわかります。

日本の水の鏡で何を見ていますか。



## 色々な愛を感じて

リュウジュシヤ

私はリュウジュシヤともうします。中国から来ました。日本に来てから、日本人は猫が大好きだというニトがわかりました。例えば、となりのトトロや、ドラえもんなどの漫画やアニメに猫がたくさんでています。日本でどこでもまねまねニを見ることができます。今日私は日本の佐野洋子が書いた「100万回生きたねニ」という本を紹介させていたきたいです。

100万年もしない猫がいました。100万回もしんで100万回も生きたのです。100万人の人がその猫をかわいがり、100万人の人がその猫がしんだときなきました。しかし、猫は100万人の人がきらいでした。だから、1回もなきませんでした。

ある時猫はだれの猫でもありませんでした。ある時猫は白猫に会いました。愛し合いました。猫は白猫といっしょにいつまでも生

きていたいと思いました。ある日、白猫は猫のとなりで静かにうごかなくなっていました。猫ははじめをなきました。夜になって、朝になって、また夜になって、朝になって、猫は100万回もなきました。朝になって、夜になって、ある日のお昼に猫はなきやみました。猫は白猫のとなりで静かになりました。猫はもうけっして生きがえりませんでした。

この物語から、私は人生には愛がなければならぬと思いました。日本は愛にみちた国だと思います。私の身近な例からみて、しみじみそう感じました。

西条の冬はとて寒いです。わたしたちはあつい国からきました。だから、先生はいつも授業が始まる前にエアコンをつけました。時々電気ストーブを持ってきて、授業をします。

もう一つの例は、私が家族滞在の問題でどうしたらいいかわからない時、ホストファミリーのお母さんが私の代わりに電話するため

に、広島市から電車で1時間もかけてきてくれました。

今まで、やさしい日本人に出会い、そこから愛されてきたことを感じています。最後に先生にも、ホストファミリーの家族にも感謝しています。

みなさま、私の話を聞いてくださり、ありがとうございました。

私の国、タイ

ナイヤポン・コンパット

みなさん、こんにちは、私はナイヤポン・コンパットです。タイから来ました。よろしくおねがいいたします。

去年の十月一日にタイから日本へ来ました。始めて日本へ来たから、とても不安ですがしあわせです。私はアジアン財プログラムにいます。せんもんはきがい工学です。去年の十月から今年の二月まで日本語だけ勉強しました。とても楽しくてしあわせでした。

今日は、私の国、タイについて話そうと思います。タイは日本の南の方にあります、ひこうきで六時間くらいかかります。私はバンコクに住んでいます。バンコクはタイのしゅとです。バンコクのほんとうの名前は、世界で一番長い県の名前です。バンコクはいろいろな有名な場所があります。お寺やチャイナタウンや大きいデパートやホテルなどがあります。

タイには三つの季節があります。夏と雨季と冬です。でもタイの冬は寒くありません。涼しいだけです。タイ人のしゅうきょうは、仏教が95パーセント、後はキリストきょうやヒन्दゥーきょうなどです。タイの中には77の県があります。じんこうは六千七百万人くらいで、日本より少ないです。

タイには海がたくさんあります。きれいな海はマンドマン海とタイランド湾です。いろいろな島ときれいなビーチがあります。ブーケット島やピーピー諸島やサムイ島やパタヤビーチなどがあります。海水はあたたかくておんていいますから、日本人はタイの海が好きです。

タイの文化は2200年くらい仏教のえいきょうを受けています。いろいろなしゅうりのお寺があります。北方系や東方系や中央系などがあります。でも全部が日本の仏教と違います。北方系と東方系は大きいところと小さいところ

陣があります。中央系のは小さいと大きい内陣があります。タイにたくさん有名な仏堂とお寺があります。エメラルド仏堂や大きい金の仏像や涅槃仏とがあります。

タイの中にたくさんのおいしい料理があります。タイ料理やチャウガイや和風やインド風やイスラム風などがあります。タイ料理は沢さんあります。いろいろなスープがあります。トムヤンクンやマサマンやかにカレーやタイのやきとりやタイラーメンなどがありませんが、ごはんもよく食べます。タイに沢山中国人がいます。そしてチャウガイ料理が沢山あります。南方のチャウガイが多いです。和風はタイ人も好きです。タイにはいろいろな和風があります。オシロイやシメツやラーメンややきをばちなどがありません。インド人とイスラム人がいますから、インド風とイスラム風料理もあります。

タイは祭りが多いです。新年祭りやシンクラン祭りや釈迦の誕生日や王さまの誕生日や

ロイカトン祭りなどがあります。新年の祭りではコンサートとパーティーがあります。ソングラン祭りはタイ人の新年です。一番大きい祭りで、タイ人は両親の家へ行きます。家族みんなでいっしょにご飯を食べます。後でお寺へ行きます。仏像に水をかけます。それから家族と友達に水をかけます。おもしろくて楽しいです。仏の誕生日にはタイはよくお寺へ行って内陣を三回まわります。それから花を仏像にあげます。王様の誕生日は全国でいわれます。花火をします。イルミネーション、国旗と王様の旗をかざります。ロイカトンはとても楽しくてにぎやかです。この日の夜はみんなとうろうを持って川へ行きます。日本に住んでいます。私はとても楽しくておもしろくて気分がいいです。日本人はとてもしんせつでやさしいです。みなさん、私の話を聞いてくださり、ありがとうございました。

## 私の国、インド

セルバラジ・トーマスプラブ

私はセルバラジ・トーマスプラブと申します。インドからまいりました。私の国インドについて話したいと思います。

インドのいちはずアジアの南です。インドのまわりはインド洋、アラビアかい、ベンガルわん、それに北はヒマラヤがあります。

インドのじんごうは12おくれ1000万いじょうご、せかいだいにのじんごうです。げんごは800いじょうごのことばがあります。たとえばヒンディ語、タミル語などがあります。

インドにはちほうごとにとくちょうてきなまごうがあります。たとえば北にあるカシミルばんさむくて雪がよくふります。西にあるダールはさばくがあるのひるまはあついですが、よるになるととこもさむいです。東にあるチェラブンジは雨がたたくさんふります。せかいごうりょうがいちばん多いです。インドはかいがんがとこもきれいでゆめいです。



せかいでにばんめにながいかいがんはメリナ  
ごす。

インドのしゅうきょうについてはなします。  
色々しゅうきょうがあります。ヒンズーき  
ょう、イスラムきょう、キリストきょう、ぶ  
っきょうなどがあります。インドには色々な  
しゅうきょうがあるのでしゅうきょうによっ  
てまつりも色々あります。

つぎにゆうめいな人をしょうがいします。  
インドのゆうめいな人はガンジーごす。ゆう  
めいでいだいなリーダー、マハトマガンジー  
はまんぞくがいほうどくりつのためにもをか  
りました。とてもすばらしい人ごす。

そして食べ物について話します。インドの  
食べ物ならカレーがいちばんゆうめいごす。  
それにインドのお茶もゆうめいごす。

インドのどんとうけんちくごはタージマハ  
ールがいちばんゆうめいごす。せかいでいち  
ばんふるいカラナイダムもあります。ニせい  
きにごきました。

先生、ホストファミリーのみなさん、いっしょに日本語を勉強したみなさん色々ありがとうございました。みなさま私の話を聞いてくださりありがとうございました。いつかまたお会いしましょう。お元気で。

外国人として日本を感じたこと

グエン・タット・タン

私はグエンタットタンで、ベトナムから来ました。ベトナムはアジアの南東にあります。4000年以上の長い歴史の間にベトナム人は国を建て、守らなければならませんでした。歴史の発展によつて、ベトナムの文化や教育も発展しました。だから、大学をとて早く建てました。それは文朝（ヴァンミョウ）というもので、1070年に建てられました。次に宗教について話します。昔ベトナムには仏教しかありませんでしたが、現在ベトナムは仏教だけでなくキリスト教や他の宗教があります。でも、私はどの宗教にも従っていません。そのような歴史と一緒にベトナム人は祭りをたくさんします。北から南まで祭りが8000ぐらいあります。たとえば、伝統の祭りであるジョン祭りやテンフン祭りなどは北にあって、バチュアス祭りやダナンの花火祭りなどは南にあります。ベトナムには長い歴史や文

化があるだけでなく綺麗な風景もあります。  
海岸を旅行する時はハロンやニャチャンなど  
とてもいいです。これらの場所は有名で綺麗  
です。他に自然を楽しむ際にはフオンニャヤ  
クックフオンなどがあり、とても綺麗です。  
だから、皆様がベトナムへ来るのを歓迎しま  
す。

ベトナムと同じで、日本も色々な特徴があ  
ります。祭りや季節などがあります。特に子  
供の時、父が時々日本について教えてくれま  
した。だから、日本へ来る前に、日本は綺麗  
だと思っていました。そのために、私はもっ  
と日本を見聞きたいと思いました。そして、  
来日した後で見た日本は、私の想像よりもっ  
と綺麗でした。季節ごとに、特徴的な風景が  
あります。秋は紅葉があり、春は桜が綺麗  
です。たれでも初めに日本について話す時  
には着物のことははずせません。着物は日本の  
伝統の服で、長く使われている物があります。  
着物は女の人だけでなく男の人でも着

ます。日本の女の人は、着物を着た方が綺麗だと思います。私にとって、これは、桜や着物がいつも思いにあるのです。

今、私は広島大学で勉強しています。本当に時間の経過が速いです。日本へ来て、すでに四か月経ちました。それは日本語研修コースが終わったと言う意味です。私はなかなか日本語で話せないのので、このコースで続けて勉強したいのです。いつも宮島や原爆資料館へ行ったり、マツダへ見学に行ったりしたことを覚えています。特別にホストファミリーとも交流しました。私のホストファミリーはとても楽しくて親切で、それに、たくさん日本の料理をごちそうしてくれました。

だから、先生、ホストファミリーの皆さんに感謝しています。皆さんの健康を願います。そして、日本語を勉強した皆さん、お世話になりました。特に西山先生に「心からありがとうございます」を伝えたいのです。最後に私の家族と妻や息子、色々ありがとうございます。